

本とハッピー

今月のおすすめ本

図書館支援員さんおすすめの本をご紹介します。新しい本が入った公民館図書室を、ぜひご利用ください。

公民館図書室のご案内

平日 午前8時30分～午後6時

▶問合せ 教育委員会事務局 ☎24-5120

流浪の月

凧良ゆう / 著



再会すべきでなかったかもしれない男女がもう一度出会ったとき、運命は周囲の人を巻き込みながら疾走を始める。新しい人間関係への旅立ちを描く傑作小説。2020年本屋大賞・大賞受賞作。

孤篷のひと

葉室麟 / 著



千利休、徳川家康、伊達政宗。当代一の傑物たちと渡り合い、天下太平の茶を目指した茶人・小堀遠州の静かなる情熱と、到達した「ひとの生きる道」とは。あたたかな感動を呼ぶ歴史小説。

ぴのちゃんとさむさむねこ

松丘コウ / 著



寒空のなか、道でうずくまっているねこに出会ったぴのちゃん。ねこは、毛皮が焼けて寒くて動けなくなってしまったという。心あたたまる、優しい色合いの絵本。ぜひ親子でお楽しみください。

編集後記

本年も広報しようわをよろしく申し上げます。今回ご紹介した笠原さんの取材で、フェンシングには3つの種目があることを知りました。まず「エペ」は、全身のどこを剣で突いても得点になるので、お互いの駆け引きを見ていて面白かったです。胴体のみが得点範囲となる「フルーレ」は、攻撃や防衛・反撃で攻撃権を奪い合う攻防が見応えあり。もう一つの「サーブル」にも攻撃権があり、得点範囲は上半身のみ。突きだけでなく“斬り”が加わり決闘のような迫力でした。(石井)

実際の紙面のみの掲載となります。